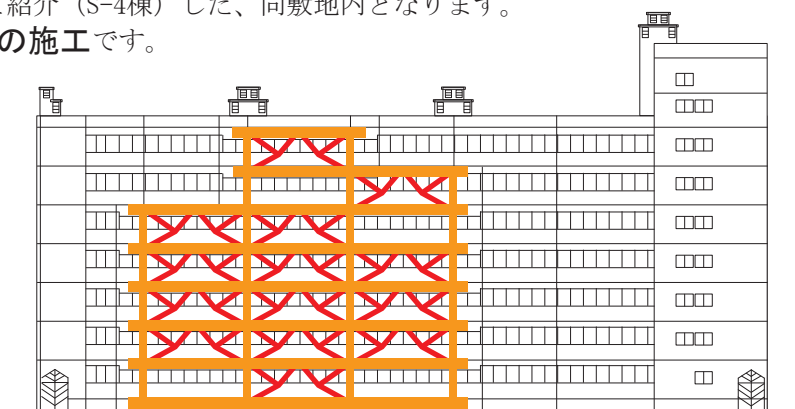


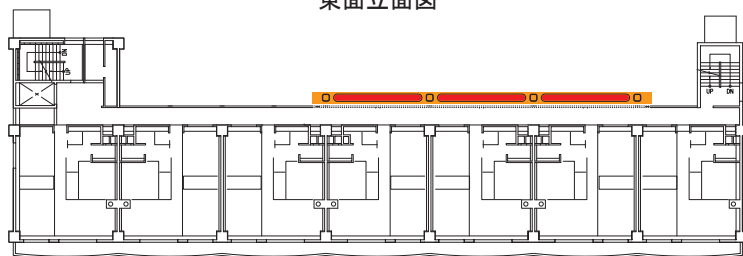
トグル®案件の紹介（新川公営住宅（S-5）耐震改修工事）

釧路市公営団地でのトグル採用案件です。vol. 57にてご紹介（S-4棟）した、同敷地内となります。施工のポイントは廊下側のみの配置と居住継続での施工です。

所在地	北海道釧路市
工期	平成25年9月～26年10月
構造・階数	RC造SRC造・地上7階、塔屋2階
延床面積	3,943㎡
建物用途	共同住宅
設計	株式会社武田建築設計事務所
施工	村井・松井・日向特定共同企業体



東面立面図



2F 平面図

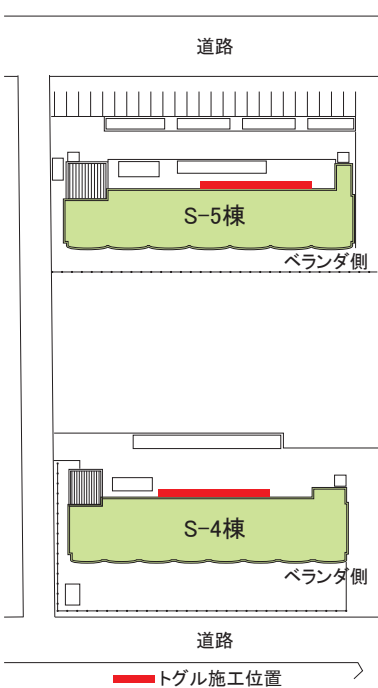
トグル基数：28基
アウトフレーム



500kNタイプ

× 14 枠

7F：1枠	3F：3枠
6F：1枠	2F：3枠
5F：2枠	1F：1枠
4F：3枠	



前回のS-4棟、今回のS-5棟共に廊下側のみのトグル配置となっています。



S-4 棟 (左) と S-5 棟 (右)



S-5 棟

弊社担当者のコメント

敷地内に他工法で耐震補強された棟があるが、弊社のトグル構法はバルコニー側への配置をせず、廊下側のみの片面配置で採光が十分に取れることからS-4、S-5棟と続けて採用していただきました。採光時間の少ない北国にとって、それを妨げないトグルは非常に適しています。また施工者様には、工事期間中における住環境に対しご配慮いただき、感謝しております。